

令和3年11月定例会

議案説明資料
予算に関する説明書

(令和3年度11月補正予算等関係)

地域づくり推進部

トータルコストについて

トータルコストは、事業ごとに事業費と人件費を一体としたコストを表します。あくまで、費用対効果を判断するための参考表記ですので、職員定数と厳密には一致していません。

令和3年11月定例会議案説明資料目次

地域づくり推進部

【予算関係】

(一般会計)

議案番号	件名	課名等	頁
第1号	令和3年度鳥取県一般会計補正予算(第8号)		
	1 補正予算説明資料	(総括表)	3
		県民参画協働課	4
		スポーツ課	5
		中山間地域政策課	6
		地域交通政策課	7
	とっとり弥生の王国推進課	8	
	2 歳入歳出事項別明細書		9
	3 節の明細		13
	4 繰越明許費に関する調書		14
	5 債務負担行為に関する調書		15

【予算関係以外】

(議案)

議案番号	件名	課名等	頁
第17号	公の施設の指定管理者の指定(鳥取県営東山水泳場)について	スポーツ課	16

(報告)

報告番号	件名	課名等	頁
第1号	令和2年度鳥取県継続費精算報告書について	文化政策課	21
第3号	長期継続契約の締結状況について	とっとり弥生の王国推進課	22

議案説明資料総括表

地域づくり推進部

(単位：千円)

課 名	補正前の額	補正額	計	財 源 内 訳				備考
				国庫支出金	起債	その他	一般財源	
県民参画協働課	146,056		146,056					
スポーツ振興局								
スポーツ課	1,595,515	△ 147,057	1,448,458				△ 147,057	
中山間・地域交通局								
中山間地域政策課	137,664	15,000	152,664				15,000	
地域交通政策課	770,950	40,000	810,950	40,000				
文化財局								
とっとり弥生の王国推進課	1,176,585	4,750	1,181,335				4,750	
地域づくり推進部 計	10,009,481	△ 87,307	9,922,174	40,000			△ 127,307	県費負担額 △ 127,307
<p>説 明</p> <p>【主な事業】</p> <p>(県民参画協働課)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ [債務負担行為] 総合受付等運営費 <p>(中山間地域政策課)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 空き家対策支援事業 5,500 千円 ・ 空き家利活用推進総合支援事業 9,500 千円 <p>(地域交通政策課)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ (新) コロナ禍の影響を受けた路線バス事業者応援事業 40,000 千円 <p>(とっとり弥生の王国推進課)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ (新) 「青谷であおーや！」青谷弥生人大搜索作戦事業 4,750 千円 								

令和3年度一般会計補正予算説明資料

2款 総務費

1項 総務管理費

県民参画協働課（内線：7848）

3目 広報費

（単位：千円）

事業名	補正前	補正	計	財源内訳				備考										
				国庫支出金	起債	その他	一般財源											
〔債務負担行為〕 総合受付等運営費	8,836	(債務負担行為) 29,121 0	(債務負担行為) 29,121 8,836				(債務負担行為) 29,121											
トータルコスト	11,212	792	12,004	(補正に係る主な業務内容)														
従事する職員数	0.3人	0.1人	0.4人	総合受付案内等業務の労働者派遣による実施														
工程表の政策目標(指標)	—																	
事業内容の説明																		
<p>1 事業の目的、概要</p> <p>総合受付案内窓口では、県庁来庁者や県庁代表電話への入電について担当所属の案内、県民室への県政情報等の資料の配置、県民室等の設置品の管理を行っており、これらの業務を労働者派遣方式により実施する。</p>																		
<p>2 主な事業内容</p> <p>(1) 労働者派遣により実施する業務</p> <ul style="list-style-type: none"> ・総合受付案内（来庁者案内、県庁代表電話の取次ぎ）業務 ・県政情報等資料（広報誌、ポスター等）の配置・整理業務 ・県民室等の設置品（給茶機・液晶モニター等）の管理業務 <p>(2) 債務負担行為の理由</p> <p>年度当初から適切に業務を行うことができるよう、年度内に入札・契約事務等を行う必要がある。また、複数年契約にした場合は、ノウハウの蓄積による質の向上と安定が確保されるため効率的な業務の執行が期待できる。</p> <p>＜債務負担行為限度額＞</p> <p>総合受付案内等窓口業務の労働者派遣による実施 29,121千円</p> <table border="1" style="margin-left: 20px; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>執行予定額（千円）</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>4</td> <td>9,707</td> </tr> <tr> <td>5</td> <td>9,707</td> </tr> <tr> <td>6</td> <td>9,707</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>29,121</td> </tr> </tbody> </table>									年度	執行予定額（千円）	4	9,707	5	9,707	6	9,707	計	29,121
年度	執行予定額（千円）																	
4	9,707																	
5	9,707																	
6	9,707																	
計	29,121																	
<p>3 事業目標・取組状況・改善点</p> <p>(1) 事業目標</p> <p>県民の立場に立って、総合受付や県政情報提供を行う。</p> <p>(2) 取組状況等</p> <p>総合受付窓口においては迅速かつ正確な対応が求められており、マニュアルを作成・修正するなど適切な業務運営ができるよう努めている。</p> <p>来庁者が県民室を利用しやすくするため、各種パンフレット、閲覧資料等の配架をわかりやすく表示するなど、県民目線に立った工夫を心掛けている。</p>																		

令和3年度一般会計補正予算説明資料

2款 総務費
2項 企画費
5目 スポーツ振興費

スポーツ課（内線：7921）
（単位：千円）

事業名	補正前	補正	計	財源内訳				備考
				国庫支出金	起債	その他	一般財源	
東京オリパラ対策事業	180,000	△87,057	92,943				△87,057	
トータルコスト	208,971	△87,057	121,914	(補正に係る主な業務内容)				
従事する職員数	4.3人	0.0人	4.3人	-				
工程表の政策内容	-							

事業内容の説明

新型コロナウイルス感染症の感染拡大により、フランス・スポーツクライミング代表選手団（倉吉市）を除く県内事前キャンプが中止になったことに伴う減額補正である。

国民体育大会及び全国障害者スポーツ大会事業	117,617	△60,000	57,617				△60,000	
トータルコスト	129,556	△60,000	69,556	(補正に係る主な業務内容)				
従事する職員数	1.7人	0.0人	1.7人	-				
工程表の政策内容	-							

事業内容の説明

新型コロナウイルス感染症の感染拡大により、三重国体及び三重障害者スポーツ大会が中止になったことに伴う減額補正である。

令和3年度一般会計補正予算説明資料

8款 土木費

1項 土木管理費

4目 建築指導費

中山間地域政策課（内線：7961）

（単位：千円）

事業名	補正前	補正	計	財源内訳				備考
				国庫支出金	起債	その他	一般財源	
空き家対策支援事業	25,500	5,500	31,000				5,500	
トータルコスト	32,970	6,575	39,545	(補正に係る主な業務内容)				
従事する職員数	1.2人	0.2人	1.4人	補助事業に係る事務				
工程表の政策内容	—							

事業内容の説明

1 事業の目的、概要

空き家の老朽化や不適切な管理等による環境悪化等の問題が顕在化していることから、空き家の除却等に取り組む市町村・老朽危険空き家等の所有者等に対し、その除却に係る経費の一部を支援する。

2 主な事業内容

市町における老朽危険空き家等の除却支援の件数増に伴う増額補正である。

(単位：千円)

区分	内 容	補正前	補正額	計
老朽危険空き家等除却支援事業	法令に基づく指導等を受けた老朽危険空き家を除却するための経費を補助する市町村に対し経費の一部を支援する。 ・負担割合：国2/5、県1/5(又は市町村負担の1/2)、市町村1/5、所有者1/5(直接補助の場合は市町村負担2/5) ・限度額：国の標準除却費に県の負担割合を乗じた金額	22,000	5,500	27,500
合計		22,000	5,500	27,500

空き家利活用推進総合支援事業	12,800	9,500	22,300				9,500	
トータルコスト	16,761	10,575	27,336	(補正に係る主な業務内容)				
従事する職員数	0.5人	0.2人	0.7人	補助事業に係る事務				
工程表の政策内容	—							

事業内容の説明

1 事業の目的、概要

市場では流通しづらい空き家の利活用を進めるため、空き家の利活用に必要な改修工事等への助成を行う市町村を支援する。

2 主な事業内容

市町における空き家の利活用支援の件数増に伴う増額補正である。

(単位：千円)

区分	内 容	補正前	補正額	計
空き家利活用流通促進事業	老朽化等で一般に流通しづらい空き家の利活用に係る経費の一部を支援する。 ・対象経費：設計費、家財道具の撤去処分費、建物の改修費等 ・負担割合：県1/3※、市町村1/6、所有者等1/2 ※社会資本整備総合交付金(国：45%、県55%) ・限度額：県600千円(非住宅活用の場合1,000千円)	6,100	9,500	15,600
合計		6,100	9,500	15,600

令和3年度一般会計補正予算説明資料

2款 総務費
2項 企画費
3目 交通対策費

地域交通政策課（内線：7100）
（単位：千円）

事業名	補正前	補正	計	財源内訳				備考
				国庫支出金	起債	その他	一般財源	
(新) コロナ禍の影響を受けた路線バス事業者応援事業	0	40,000	40,000	40,000				
トータルコスト	0	40,792	40,792	(補正に係る主な業務内容)				
従事する職員数	0.0人	0.1人	0.1人	補助金交付事務				
工程表の政策内容	—							

事業内容の説明 【「新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金」充当事業】

1 事業の目的、概要

地域の路線バスを運行しているバス事業者が行っている高速バス事業では、昨年来、新型コロナウイルス感染症による緊急事態宣言が全国各地で発令された影響で、利用者が激減しており、ほとんどの路線で運休や減便を行ってきた。

この間、バス事業者には運賃収入が入ってこない（あるいは減収する）一方で、バス維持管理に係る経費は発生しており、これが事業者にとって大きな負担となっている。

高速バス事業の影響が、路線バス運行の経営に甚大な影響を及ぼすものであり、交通ネットワークのインフラを維持するため、高速バス事業を行う路線バス事業者に対して、住民が安心して移動できる地域交通を続けていくことを前提に高速バス車両の維持を支援する。

2 主な事業内容

高速バス事業を行う路線バス事業者であって、新型コロナウイルス感染症の収束後も県内路線バス事業を継続しようとする事業者に対して、バス車両の維持経費を支援する。 40,000千円

3 事業目標・取組状況等

○事業目標

高速バス車両の維持支援を通じて路線バス等地域交通を守る。

○取組状況等

<バス事業者への支援状況>（5月臨時補正予算）

- ・バス（路線・貸切・高速）、タクシー車両を活用し、新型コロナウイルス感染症拡大防止等を啓発する広告を実施（57,000千円）
- ・貸切バス等の活用を促すため、利用料の半額割引により新たな需要開拓を行うバス事業者等を支援（25,000千円）
- ・バス・タクシー・第三セクター鉄道の業界ガイドラインに沿った安全安心な感染防止対策に必要な資機材整備を支援（5,000千円）

令和3年度一般会計補正予算説明資料

2款 総務費
2項 企画費
6目 文化財保護費

とっとり弥生の王国推進課（電話：0857-85-5011）
（単位：千円）

事業名	補正前	補正	計	財源内訳				備考
				国庫支出金	起債	その他	一般財源	
(新)「青谷であおーや！」青谷弥生人大搜索作戦事業	0	4,750	4,750				4,750	
トータルコスト	0	5,542	5,542	(補正に係る主な業務内容)				
従事する職員数	0.0人	0.1人	0.1人	審査会の実施、展示の実施				
工程表の政策内容	-							

事業内容の説明

1 事業の目的、概要

青谷上寺地遺跡から出土した人骨をもとに制作した「青谷弥生人」の復顔像を「とっとり弥生の王国」や「青谷上寺地遺跡」の全国に向けたPRに効果的に活用するため、「青谷弥生人大搜索作戦」（そっくりさんの募集）を始動する。

2 主な事業内容

(1) 内容

○青谷弥生人大搜索作戦（そっくりさんの募集）の審査会を実施する。

【スケジュール（予定）】

- ・令和3年11月2日～12月19日 そっくりさんの募集
- ・令和4年1月 審査会の実施（写真審査。10名程度を入賞者として選定し、認定証を交付）
- ・令和4年5月 グランプリの決定

○特別公開の実施

青谷弥生人復顔像について、県外での特別展示を実施する。

（展示案）

- ・中日文化センター（名古屋市）で行われるカルチャースクールでの特別公開
- ※「祝 世界遺産登録！北海道・北東北の縄文遺跡群 縄文から弥生へ各地の遺跡を巡る」（令和4年2月18日）
（青森・石川・北海道・秋田・岩手・鳥取県のリレー講座）
- ・首都圏・関西圏でのお披露目イベント（鳥取県関連のイベントと連携したお披露目 等）

(2) 経費

4,750千円

<復顔について>

青谷上寺地遺跡からは保存状態の良い約5,300点に及ぶ弥生時代後期（紀元2世紀頃）の人骨が出土しており、平成30年から鳥取県は国立科学博物館及び国立歴史民俗博物館と人骨及びそのDNA分析などの共同研究に取り組んでいる。

こうした研究の成果の一つとして、この度、最もDNAの保存状態の良い頭蓋骨をもとに、弥生時代後期の青谷上寺地遺跡に暮らしていた男性の復顔像を、国立科学博物館の監修を受けて制作した。

令和3年度11月補正予算歳入歳出事項別明細書(地域づくり推進部)

(単位:千円)

款 項 目 節	2款 総務費									
	補正前	補正額	補正後	うち地域づくり推進部						
				補正前	補正額	補正後	2項 企画費			
補正前	補正額	補正後	補正前				補正額	補正後		
1 報 酬	600,115		600,115	138,664		138,664	133,297		133,297	
2 給 料	3,150,584		3,150,584	804,660		804,660	797,008		797,008	
3 職員手当等	4,702,501		4,702,501	427,355		427,355	417,731		417,731	
4 共 済 費	1,137,113		1,137,113	290,043		290,043	287,112		287,112	
5 災 害 補 償 費	500		500							
6 恩給及び退職年金	5,424		5,424							
7 報 償 費	252,070	41,810	293,880	17,707	92	17,799	14,991	92	15,083	
8 旅 費	231,643	858	232,501	47,864	858	48,722	38,114	858	38,972	
費用弁償	37,852		37,852	12,206		12,206	10,614		10,614	
普通旅費	151,560	578	152,138	21,064	578	21,642	15,063	578	15,641	
特別旅費	42,231	280	42,511	14,594	280	14,874	12,437	280	12,717	
9 交 際 費	2,900		2,900	300		300	100		100	
10 需 用 費	563,150	500	563,650	101,624	500	102,124	31,707	500	32,207	
11 役 務 費	570,064	200	570,264	49,833	200	50,033	26,126	200	26,326	
12 委 託 料	5,601,314	△ 51,483	5,549,831	2,279,335	△ 83,673	2,195,662	2,106,588	△ 83,673	2,022,915	
13 使用料及び賃借料	1,144,873	600	1,145,473	31,922	600	32,522	18,062	600	18,662	
14 工 事 請 負 費	3,105,559		3,105,559	2,222,432		2,222,432	2,222,432		2,222,432	
15 原 材 料 費	565		565	565		565	565		565	
16 公有財産購入費										
17 備 品 購 入 費	93,574		93,574	21,917		21,917	21,719		21,719	
18 負担金、補助及び交付金	12,956,599	15,868	12,972,467	3,130,828	△ 20,884	3,109,944	1,700,109	△ 20,884	1,679,225	
19 扶 助 費										
20 貸 付 金										
21 補償、補填及び賠償金	1,800		1,800							
22 償還金、利子及び割引料	170,200		170,200							
23 投資及び出資金										
24 積 立 金	35,528		35,528	173		173	173		173	
25 寄 付 金										
26 公 課 費	225		225							
27 繰 出 金										
予 備 費										
計	34,326,301	8,353	34,334,654	9,565,222	△ 102,307	9,462,915	7,815,834	△ 102,307	7,713,527	
財 源 内 訳	国庫支出金	7,381,225	66,737	7,447,962	921,039	40,000	961,039	429,689	40,000	469,689
	地方債	2,832,000		2,832,000	2,075,000		2,075,000	2,058,000		2,058,000
	その他	1,542,303		1,542,303	608,013		608,013	216,862		216,862
	一般財源	22,570,773	△ 58,384	22,512,389	5,961,170	△ 142,307	5,818,863	5,111,283	△ 142,307	4,968,976

令和3年度11月補正予算歳入歳出事項別明細書(地域づくり推進部)

(単位:千円)

節	款 項 目		2款 総務費							
	うち地域づくり推進部									
	2項 企画費									
	3目 交通対策費			5目 スポーツ振興費			6目 文化財保護費			
	補正前	補正額	補正後	補正前	補正額	補正後	補正前	補正額	補正後	
1	報 酬			853		853	2,136		2,136	
2	給 料									
3	職員手当等									
4	共 済 費									
5	災 害 補 償 費									
6	恩給及び退職年金									
7	報 償 費	390		390	3,680		3,680	6,918	92	7,010
8	旅 費	1,641		1,641	8,095		8,095	15,676	858	16,534
	費用弁償				578		578	4,293		4,293
	普通旅費	1,400		1,400	5,123		5,123	4,378	578	4,956
	特別旅費	241		241	2,394		2,394	7,005	280	7,285
9	交 際 費									
10	需 用 費	1,419		1,419	7,356		7,356	9,279	500	9,779
11	役 務 費	1,250		1,250	6,105		6,105	7,847	200	8,047
12	委 託 料	83,742		83,742	769,384	△ 86,173	683,211	263,321	2,500	265,821
13	使用料及び賃借料	600		600	4,191		4,191	5,927	600	6,527
14	工 事 請 負 費				295,445		295,445	741,939		741,939
15	原 材 料 費							565		565
16	公有財産購入費									
17	備 品 購 入 費				19,927		19,927			
18	負担金、補助及び交付金	681,735	40,000	721,735	480,479	△ 60,884	419,595	281,635		281,635
19	扶 助 費									
20	貸 付 金									
21	補償、補填及び賠償金									
22	償還金、利子及び割引料									
23	投資及び出資金									
24	積 立 金	173		173						
25	寄 付 金									
26	公 課 費									
27	繰 出 金									
	予 備 費									
	計	770,950	40,000	810,950	1,595,515	△ 147,057	1,448,458	1,335,243	4,750	1,339,993
財源内訳	国庫支出金	163,594	40,000	203,594	9,333		9,333	133,972		133,972
	地方債				291,000		291,000	613,000		613,000
	その他	173		173	140,097		140,097	22,880		22,880
	一般財源	607,183		607,183	1,155,085	△ 147,057	1,008,028	565,391	4,750	570,141

令和3年度11月補正予算歳入歳出事項別明細書(地域づくり推進部)

(単位:千円)

款 項 目 節		8款 土木費																	
		補正前	補正額	補正後	うち地域づくり推進部														
					補正前	補正額	補正後	1項 土木管理費											
								補正前	補正額	補正後									
1	報酬	257,808		257,808															
2	給料	1,981,868		1,981,868															
3	職員手当等	1,028,854		1,028,854															
4	共済費	702,943		702,943															
5	災害補償費																		
6	恩給及び退職年金																		
7	報償費	19,110		19,110															
8	旅費	47,339		47,339															
	費用弁償	12,799		12,799															
	普通旅費	31,913		31,913															
	特別旅費	2,627		2,627															
9	交際費	100		100															
10	需用費	715,240	811	716,051															
11	役務費	188,186		188,186															
12	委託料	7,400,958	5,165	7,406,123	2,300		2,300	2,300											2,300
13	使用料及び賃借料	263,931		263,931															
14	工事請負費	26,813,965	102,395	26,916,360															
15	原材料費	9,526		9,526															
16	公有財産購入費	650,817		650,817															
17	備品購入費	307,271		307,271															
18	負担金、補助及び交付金	7,007,274	15,000	7,022,274	36,000	15,000	51,000	36,000	15,000	51,000									
19	扶助費																		
20	貸付金	1,254		1,254															
21	補償、補填及び賠償金	1,503,578	33,305	1,536,883															
22	償還金、利子及び割引料	4,000		4,000															
23	投資及び出資金																		
24	積立金	158,041		158,041															
25	寄付金																		
26	公課費	7,874		7,874															
27	繰出金																		
	予備費																		
	計	49,069,937	156,676	49,226,613	38,300	15,000	53,300	38,300	15,000	53,300									
財源内訳	国庫支出金	15,386,353		15,386,353	5,760		5,760	5,760											5,760
	地方債	18,104,000		18,104,000															
	その他	1,591,176	12,206	1,603,382	790		790	790											790
	一般財源	13,988,408	144,470	14,132,878	31,750	15,000	46,750	31,750	15,000	46,750									46,750

令和3年度11月補正予算歳入歳出事項別明細書(地域づくり推進部)

(単位:千円)

節	款 項 目	8款 土木費			地 域 づ くり 推 進 部 合 計		
		うち地域づくり推進部					
		1項 土木管理費			補正前	補正額	補正後
		4目 建築指導費					
	補正前	補正額	補正後	補正前	補正額	補正後	
1	報 酬				138,664		138,664
2	給 料				804,660		804,660
3	職員手当等				427,355		427,355
4	共 済 費				290,043		290,043
5	災 害 補 償 費						
6	恩給及び退職年金						
7	報 償 費				17,707	92	17,799
8	旅 費				47,864	858	48,722
	費用弁償				12,206		12,206
	普通旅費				21,064	578	21,642
	特別旅費				14,594	280	14,874
9	交 際 費				300		300
10	需 用 費				101,624	500	102,124
11	役 務 費				49,833	200	50,033
12	委 託 料	2,300		2,300	2,551,955	△ 83,673	2,468,282
13	使用料及び賃借料				31,922	600	32,522
14	工 事 請 負 費				2,349,497		2,349,497
15	原 材 料 費				565		565
16	公有財産購入費						
17	備 品 購 入 費				21,917		21,917
18	負担金、補助及び交付金	36,000	15,000	51,000	3,175,402	△ 5,884	3,169,518
19	扶 助 費						
20	貸 付 金						
21	補償、補填及び賠償金						
22	償還金、利子及び割引料						
23	投資及び出資金						
24	積 立 金				173		173
25	寄 付 金						
26	公 課 費						
27	繰 出 金						
	予 備 費						
	計	38,300	15,000	53,300	10,009,481	△ 87,307	9,922,174
財 源 内 訳	国庫支出金	5,760		5,760	926,799	40,000	966,799
	地方債				2,420,000		2,420,000
	その他	790		790	608,803		608,803
	一般財源	31,750	15,000	46,750	6,053,879	△ 127,307	5,926,572

節 の 明 細

項 目	金額（千円）等
2 款 総務費	
2 項 企画費	
3 目 交通対策費	
負担金、補助及び交付金	
路線バス事業者車両維持支援交付金	40,000
5 目 スポーツ振興費	
負担金、補助及び交付金	
鳥取市東京オリパラキャンプ実施委員会負担金	△ 46,857
米子市東京オリパラキャンプ実施委員会負担金	△ 11,394
境港市東京オリパラキャンプ実施委員会負担金	△ 633
共生社会ホストタウンサミット開催負担金	△ 2,000
8 款 土木費	
1 項 土木管理費	
4 目 建築指導費	
負担金、補助及び交付金	
鳥取県空き家対策支援事業補助金	5,500
鳥取県空き家利活用流通促進事業補助金	9,500

繰越明許費に関する調書

(単位:千円)

款	項	目	事業名	課名	予算額	翌年度繰越額	左の財源内訳				備考	
							国庫補助金	起債	その他	一般財源		
2	総務費	2	企画費	6	文化財保護費							
			史跡青谷上寺地遺跡とつとり弥生の整備費	史跡青谷上寺地遺跡とつとり弥生の王国推進課	769,754	60,367	30,183		10,866	19,318		
			地域づくり推進部 合計		769,754	60,367	30,183		10,866	19,318		

債務負担行為で翌年度以降にわたるものについての前年度末までの支出額
又は支出額の見込み及び当該年度以降の支出予定額等に関する調書

追加

事 項	課 名	限度額	前年度末までの 支出(見込)額		当該年度以降の 支出予定額		左 の 財 源 内 訳			
			期 間	金 額	期 間	金 額	特 定 財 源			一般財源
							国庫支出金	地方債	その他	
		千円		千円		千円	千円	千円	千円	
令和3年度 総合受付等運営費	県民参画協働課	29,121			令和4年度から 令和6年度まで	29,121				29,121
令和3年度 青谷上寺地遺跡出土 品調査研究等事業	とっとり弥生の 王国推進課	396			令和4年度から 令和5年度まで	396				396
令和3年度 埋蔵文化財センター 運営費	とっとり弥生の 王国推進課	201			令和4年度から 令和6年度まで	201				201
令和3年度 東部庁舎庁舎管理費	東部地域振興 事務所	52,101			令和4年度から 令和6年度まで	52,101				52,101
令和3年度 西部総合事務所費 (県民福祉局)	西部総合事務 所県民福祉局	35,170			令和4年度から 令和5年度まで	35,170				35,170
令和3年度 西部総合事務所費 (日野振興センター管 理運営費)	日野振興セン ター日野振興局	1,899			令和4年度から 令和6年度まで	1,899				1,899

<p>条例名等</p>	<p>公の施設の指定管理者の指定(鳥取県営東山水泳場)について</p>
<p>提出理由及び概要</p>	<p>1 提出理由 地方自治法(昭和22年法律第67号)第244条の2第3項に規定する公の施設の指定管理者を指定することについて、同条第6項の規定により、本議会の議決を求める。</p> <p>2 概要</p> <p>(1) 公の施設の名称 鳥取県営東山水泳場</p> <p>(2) 指定管理者 一般財団法人鳥取県水泳連盟・公益財団法人鳥取県スポーツ協会共同企業体 代表者 鳥取市天神町50番地3 一般財団法人鳥取県水泳連盟 会長 川口 武 鳥取市東町一丁目220番地 公益財団法人鳥取県スポーツ協会 会長 林 昭 男</p> <p>(3) 指定の期間 令和4年4月1日から令和9年3月31日まで</p> <p>(4) 理由 東山水泳場の管理業務を効果的かつ効率的に行うため、一般財団法人鳥取県水泳連盟・公益財団法人鳥取県スポーツ協会共同企業体を指定管理者として指定しようとするものである。</p> <p>(参考) 選考方法:公募</p>

鳥取県営東山水泳場の指定管理候補者の選定について

鳥取県営東山水泳場の指定管理者について、鳥取県指定管理候補者審査・指定管理施設運営評価委員会（地域づくり推進部指定管理候補者審査・指定管理施設運営評価委員会）（以下「審査委員会」という。）の審査結果を踏まえて検討を行った結果、次の団体を指定管理候補者として選定した。

1 指定管理候補者

一般財団法人鳥取県水泳連盟・公益財団法人鳥取県スポーツ協会共同企業体

[構成員]

(代表) 一般財団法人鳥取県水泳連盟 鳥取市天神町50番地3 会長 川口 武
公益財団法人鳥取県スポーツ協会 鳥取市東町一丁目220番地 会長 林 昭男

2 指定期間

令和4年4月1日から令和9年3月31日まで（5年間）

3 指定管理料の額

295,800,000円（債務負担行為額 295,870,000円）

[参考] 各年度の内訳

年 度	指定管理料
令和4年度	58,375,000円
令和5年度	58,795,000円
令和6年度	59,105,000円
令和7年度	59,485,000円
令和8年度	60,040,000円

4 選定理由

鳥取県営東山水泳場の指定管理者の指定に当たっては、1団体から応募があり、審査委員会において鳥取県公の施設における指定管理者の指定手続等に関する条例（以下「指定手続条例」という。）第5条の基準に基づき総合的に審査した結果、上記の団体が最適であるとして選定した。

[選定理由]

過去の実績やノウハウをもとに具体的な事業計画が示され、地域との連携や障がい者への配慮、水泳教室の充実など利用者のサービス向上に向けた具体的な取組の提案があり、評価できることから指定管理候補者として選定したものの。

5 応募者（1者）

応 募 者	所 在 地	代 表 者
一般財団法人鳥取県水泳連盟・公益財団法人鳥取県スポーツ協会共同企業体	鳥取市天神町50番地3	会長 川口 武

6 審査委員会委員

氏 名	所 属 等
黒田 多美子（委員長）	倉吉市スポーツ推進委員協議会 会長
酒井 嘉一（副委員長）	税理士
景山 かず子	鳥取県障がい者水泳協会 理事
明場 達朗	鳥取県地域づくり推進部スポーツ振興局スポーツ課 課長

7 審査結果

(1) 選定基準

	選 定 基 準	審 査 項 目	配 点
1	施設の平等な利用を確保するのに十分なものであること。 (指定手続条例第5条第1号)	(1) 管理の基本的な考え方の適合性 ア 施設設置目的の理解 イ 指定管理者を希望する理由 ウ 管理運営の方針	(必須) ※平等な利用が確保できないと認められる場合は失格
2	施設の効用を最大限に発揮させるものであること。 (指定手続条例第5条第2号)	(1) 施設の設置目的に沿ったサービス・事業の内容 (サービス向上策、利用促進策等、利用者等の要望の把握及び対応方針) (2) 施設管理 (施設設備の維持管理、衛生管理等) (3) 料金設定 (開館時間、休館日、利用料金等) (4) 事故・事件の防止措置、緊急時の対応 (5) 個人情報保護等への対応 (6) スポーツ教室の普及振興の考え方、普及振興事業の企画力 (7) 障がい者に優しい施設利用及び障がい者スポーツの普及振興の取組の企画力	6 5
3	管理に係る経費の効率化が図られるものであること。 (指定手続条例第5条第2号)	(1) 収支計画及び見積内容 (2) 県の委託料額の多寡	2 0
4	管理を安定して行うために必要な人員及び財政的基礎を有しており、又は確保できる見込みがあること。 (指定手続条例第5条第3号)	(1) 法人等の財政基盤、経営基盤 (2) 組織及び職員の配置等 (3) 現在の施設職員の継続雇用に関する方針 (4) 関係法令に係る監督行政機関からの指導等の状況 (5) 法人等の社会的責任の遂行状況 ア 障がい者雇用 イ 男女共同参画推進企業の認定 ウ ISO・TEASの認証等 エ 家庭教育推進協力企業の協定締結 オ あいサポート企業等の認定 (6) 管理運営実績評価	3 5

(2) 審査結果 (面接審査及び書類審査)

	配 点	(一財) 鳥取県水泳連盟・(公財) 鳥取県スポーツ協会共同企業体
基準1 (施設の平等利用)	適/不適	適
基準2 (施設の効用発揮)	6 5	4 1. 0
基準3 (経費の効率化)	2 0	9. 0
基準4 (管理の安定性)	3 5	1 7. 3
合 計	1 2 0	6 7. 3
順 位		1

※ 点数は各委員の平均

【委員からの主な意見等】

○選定基準1＜施設の平等な利用を確保するのに十分なものであること＞

- ・施設の目的を充分理解し、現指定管理者として誠実に取り組んでいる。
- ・現指定管理者であり、これまで培ってきたノウハウを活かすことができる。
- ・県民の健康づくり、障がい者水泳の普及等、スポーツ文化の交流の場として、安全で公平に利用できる場所を県民に提供することにより、水泳を通じて「幸福を追求し、健康で文化的な生活」を送れるよう支援したいと考えている。
- ・目的理念がしっかりし、管理運営への配慮が行き届いていると思う。

○選定基準2＜施設の効用を最大限に発揮させるものであること＞

- ・運営について、鳥取県が策定した「鳥取県スポーツ振興計画」の4つの柱を中心に考えている。
- ・減免規定が細かく規定されている。
- ・事業計画及び管理体制がしっかりしている。
- ・利用者の安全第一を考え、AED点検、レスキュー担架設置など使用訓練を行い、監視体制が取れている。
- ・新型コロナウイルス感染予防による入館時の対策がしっかりしている。
- ・サービス向上手段33項目は、部外者にも分かりやすく、職員も取り組みやすいと思う。今後は40項目になるようだが、PDCAサイクルが機能していることが分かった。
- ・サービス向上の点については、非常に前向きに取り組んでいる印象を受ける。

○選定基準3＜管理に係る経費の効率化が図られるものであること＞

特になし

○選定基準4＜管理を安定して行うために必要な人員及び財政的基礎を有しており、又は確保できる見込みがあること＞

- ・継続雇用について、地域密着型施設を目指し、「人材は財産」を基本的な考えとして、「県民の体力維持・増進等」の実現に向けて、職員にやりがいがあり、持てる力を最大限に発揮できる職場を目指している。
- ・少人数での管理体制にて、マルチジョブの内容また新型コロナウイルス感染予防対策など徹底されている。
- ・鳥取県は、障がい者が比較的多く、障がい者配慮に更に重点を置いて欲しい。
- ・あいサポート企業等の認定や男女共同参画の取組に、もっと積極的に関与するともっと良い。

○その他

- ・全体的として誠実に管理運営されている姿を快く感じた。
- ・施設見学した時の様子がとても良く、県民の皆様により安全に有意義に使っていただける施設となるよう、今後の取り組みに期待する。
- ・既に指定管理者として経験を積んでおり、運営に関するノウハウも有し、サービスの向上や利用促進にも力を注いでいる。
- ・財政基盤もしっかりしており、今後の管理運営について地元や関係団体との連携を図りながら、県民のための施設として活性化と改善を進めていきたいと考えている。
- ・これまでの実績も踏まえて考えると、指定管理者とすることに特に問題はないと考える。
- ・プレゼンテーションでは、アピール力が足りなかった。他のスイミングスクールとは違う良いところをもっとアピールする姿勢が必要。

8 指定管理候補者の事業計画の概要

(1) 開館時間・休館日（現行どおり）

○開館時間

〈屋内プール〉 10:00～20:00

〈屋外プール〉 6/15～9/15

夏休み以外：10:00～17:00

夏休み中（7/20～8/31）：10:00～18:00

○休館日：毎週水曜日、年末年始（12/29～1/3）

(2) 利用料金・減免

○利用料金：現行どおり

○減免基準：現行どおり

(3) スポーツの普及振興のための取組

○子ども達がオリンピックに触れることにより、夢や希望を与えられる機会を提供する。

○各種公認大会の開催、県内外からの強化合宿受入を行う。

○自主事業である水泳教室を実施し、会員の加入を促進する。また、ウォーキング教室、水中ダンスなど誰でも楽しめる教室を開催する。

○水泳教室の大人の会員を増やし、自己目標を達成できるよう支援していく。また、マスターズ大会出場を一つの目標とし出場を促す。

○障がい者スポーツの振興のため、職員の障がい者スポーツ指導員資格の取得を推進するとともに、障がい者を対象とした水泳大会を誘致する。

○70歳以上の減免制度（無料）の広報を行う。

○スポーツと健康について医師を招いた研修会を開催する。

○地域の小学校の体育授業に職員を特別非常勤講師として派遣する。また、地元の中学校と連携し、部活動の飛込指導教室を開催する。

(4) 経費削減のための取組

○職員全員がすべての業務を行う「マルチジョブ方式」により、余剰な人員の発生を抑制する。

○プールの水量を適宜必要量のみ給水、シャワーを無駄遣いしないよう表示による注意喚起を行う、トイレ用水などを節水型便器に適宜交換するなど、節水に努める。

○室温調整や、室内照明のLED化を進めるとともに必要最低限の使用とするなど、節電に努める。

○プール加温ボイラーの水溫調整や、冬季はプールに保温シートをかけるなど、燃料費の削減に努める。

○外部委託する業務を複数年契約することで経費削減に努める。

報告第1号

令和2年度鳥取県継続費精算報告書

款	項	事業名	年度	全体計				実績				比較							
				年割額	左の財源内訳			支出済額	左の財源内訳			年割額と支出済額の差	左の財源内訳			一般財源			
					国庫支出金	特定	地方債		国庫支出金	特定	地方債		その他	一般財源	国庫支出金		特定	地方債	その他
			元	321,702,000	円	320,000,000	円	1,702,000	円	153,120,000	円	120,000	円	168,582,000	円	167,000,000	円	1,582,000	円
2	企業	鳥取県立耐震改修文化事業費	2	459,174,000	円	457,000,000	円	2,174,000	円	627,623,700	円	624,000,000	円	188,419,700	円	167,000,000	円	1,449,700	円
			計	780,876,000	円	777,000,000	円	3,876,000	円	780,743,700	円	777,000,000	円	132,300	円		円	132,300	円

報告第3号

長期継続契約の締結状況について

(新規契約)

番号	契約所属名	種類	契約対象物品	数量	契約の相手方	契約金額 円	契約期間	設置場所等
1	地域づくり推進部文化財局とつとり弥生の王国推進課	物品 保守	デスクトップパソコン	1台	鳥取市商業町203番地6 株式会社モリックスジャパン	686,400	令和3年11月1日 ～令和7年10月31日	鳥取県地域づくり推進部 文化財局とつとり弥生の 王国推進課青谷上寺地遺 跡整備室